

PICO 7 外来対応マニュアル



夜間・休日などトラブル発生時用

PICO通常作動時



「緑色」にOK ライトが点滅
正常に作動しており、問題ありません。

PICOトラブル時

✓ 「オレンジ」にライトが点滅



ドレッシングにシワや剥がれがあり、リークが生じています。

➡ ドレッシングとテープ固定部を皮膚になじませ、シワは取り除きます。剥がれている部位に固定テープを追加します。

✓ 「緑色」にOK ライト、「オレンジ」にライトが点滅



正常に作動しているが、電池の寿命が24時間以内になると点滅します。

➡ 電池を交換し、オレンジの開始ボタンを押します。

✓ 2箇所「オレンジ」にライトが点滅



リークが生じていることと、電池の残量が少なくなっています。

➡ ①、②の対応を実施します。

夜間・休日の対応について



「リークが収まらない」と連絡がきた場合

- ✓ ドレッシング材がシワになっていませんか？
* ドレッシングとテープ固定部をなじませて、大きなシワを取り除くことを説明します。
- ✓ ドレッシング材が剥がれていませんか？
* 剥がれている部位に予備で渡している固定フィルムを追加貼付することを説明します。
- ✓ PICO本体とドレッシング材の接続がゆるんでいませんか？
* ゆるんでいれば締めることを説明します。

上記①、②、③実施後もリークが収まらない場合は、電源を切り、電池を取り除きます。陰圧のかかっていない状態ですが、ドレッシング材での管理と同等であることを説明します。

* 医師の指示による受診について説明します。
(翌日受診をする ・ 翌日外来に電話をする ・ その他)
(その他 :)



「ドレッシング材から滲出液が漏れた」と連絡がきた場合

- * 医師の指示による処置を行うように説明します。
(※処置方法 :)



「PICO本体が動かない、オレンジボタンを押しても作動しない」と連絡がきた場合

- ✓ ドレッシング材が剥がれていない場合
* 器械のみ外し、ドレッシングは貼付したままとするよう説明します。
- ✓ ドレッシング材が剥がれている場合
* 医師の指示の処置を行うように説明します (※参照)。

PICO 7 外来対応マニュアル

Smith+Nephew



夜間・休日などトラブル発生時用

PICO 7創傷治療システムについて



PICO 7は、単回使用の局所陰圧閉鎖療法の治療システムです



PICO陰圧維持管理装置
(保険算定に伴う名称：
陰圧創傷治療用カートリッジ)

PICOドレッシング
(保険算定に伴う名称：
局所陰圧閉鎖処置用材料)

固定フィルム

ベルトクリップ

単三アルカリ電池
(2本)

- ✓ キャニスターなしで稼働します。
- ✓ 単三アルカリ電池2本（交換可能）使用します。
- ✓ 7日間の連続使用後、自動的にPICO 7本体が停止し、陰圧治療が終了します。
使用後は電池を抜き、燃えないゴミに廃棄します。
【ドレッシング材の破棄に関して】
病院：医療廃棄物 / ご家庭：一般ゴミとして廃棄します。
- ✓ 設定陰圧は-80mmHgです。
- ✓ PICOドレッシング貼付後、固定フィルムでの補強が必要です。

PICO 7陰圧維持管理装置 アラーム表示

✓ オレンジボタン



陰圧治療開始ボタンです。
陰圧は-80mmHgを維持します。

PICO作動時に、オレンジボタンを押すと一時停止しますが、1時間経過により、自動再開します。

✓ 「緑色」のOKライト



陰圧治療を開始し、適切に作動している場合、緑色に点滅をします。

✓ 低陰圧（リーク）ライト



エアリークがあり、低陰圧になった場合、オレンジに点滅をします。

✓ ドレッシング交換ライト



ポート部分まで滲出液が染み出してきており、ドレッシング交換が必要です。

✓ バッテリーライト



バッテリー（単三電池）の残量が24時間以内となった場合、オレンジに点滅をします。